

編集スタッフ
第4部会長：柴田保子
千田俊治
筒井弘次
田原妙子
森 一芽
奥田忠彦

葉知利書

Hashirigaki
No.64 2005.3.31

OIS

大阪府インテリア設計士協会

〒541-0059 大阪市中央区博労町1-6-14
TEL. 06-6262-1488 FAX. 06-6262-1553
E-Mail ois@jp-interior.or.jp

南港ATCに全員集合!

来る4月23日(土)にはOISの総会が開かれます。いうまでもなく、総会は年に一度、過ぎ去った1年を振り返り、次の1年の方針を立て、それを全員が確認し気持ちを一致させ出発する、いわば船出のような大切なイベントです。今回も会場は大阪南港ATC-ITMの“交流サロン”です。少し遠いと思われるかもしれませんが、すぐそばが海、船出にはもってこいかも・・・。今まで参加したことのない人。出席はしたけれどあまり面白くなかった人。なんで行かなあかんねん?とと思っている人。いろんな考えがあると思いますが、今回の総会には参加してみませんか? 特に総会後の交流イベントを楽しんでもらいたいです。今年の目玉は3つ。その①:現場のプロ達のトークショー その②:食べ放題飲み放題inビュフェ左近 その③:クリエイターからのプレゼント。どれをとってもエキサイティング&アメージング! 絶対ソンはおまへんで～～。

4月23日(土)

13:45~14:30=総会(於・交流サロン)
14:30~15:45=現場のプロ達のトークショー(於・交流サロン)
16:00~18:00=交流パーティー(於・ビュフェ左近)

その①:プロから学ぼう! 現場のトラブル解決法

若者よ、若き設計家よ、新進デザイナーよ集まれ!仕事、頑張ってる? 仕事は順調?
今回、施工現場で永年培った知恵と経験を持った百戦錬磨のプロ達が揃うことになった。ありとあらゆる問題をクリアして、今日まで生き抜いてきた強者(つわもの)達である。若い君たちの仕事に関する疑問や悩み、甘口、辛口、取り混ぜて答えてくれるはず・・・。

さあ、プロ達の話聞いてみよう。その話が古臭いと思うか、もうこの業界には足を踏み入れたくないと思うかは、君の自由だ。とにかく、一度参加して、耳を傾けてみよう!そしてその実態を確かめてみよう! 口は悪いが心はあったか〜血の通った、情けの深いオッサン達かもしれない。若い君達の意見も是非聞かせてもらいたい。短い時間だけれど、熱くトークしませんか?

司 会: 千田俊治(ちだしゅんじ)
アシスタント: 柴田保子(しばたやすこ)

パネラー自己紹介

筒井弘次(つついこうじ)
1941年・奈良県生まれ
「(株)淀屋室内装備設計社」現「(株)淀屋」に勤めて42年。この3月に無事定年を迎えた。1969年OISの会員となり今年で36年目になる。設計業務より現場でありとあらゆる仕事をこなしてきたので、トラブルなく無事にお客様に引渡しができるように努力するのが私のモットー。
血液型: O型 趣味: 花いじり

今西隆次(いまにしりゅうじ)
1952年・奈良県生まれ
家具工場で設計を10年やって、その後独立。「(有)スタジオA2」を設立した。主な仕事はマンション、住宅、店舗などの設計、監理、リフォームなど。独立して25年、良い時も悪い時もあってきた。いつもお客様のためを考えて仕事をかけてきた。一緒に頑張ってきた家内には苦勞をかけてます。猫の「石松」には癒されています。
血液型: A B型 趣味: スキー、ゴルフ

梅田澄徳(うめだすみのり)
1947年・大分県生まれ
「(株)高島屋工作所」現「高島屋スペースクリエイティブ」に入社、現場管理、見積、営業、調達などの部署を担当する。田舎の建築系の高校を卒業してすぐに大阪に出てきた。何も分からないところから40年間頑張ってきた。
OISでは材料のプロフェッショナルとして講師を務めている。
血液型: B型 趣味: 興味のある建築を見て歩くこと

その②：食べ放題・飲み放題 in ビュッフェ左近

Ocean View 海に見える素敵なお店
“ビュッフェ左近”

- ★海を眺めながら楽しい食事が楽しめます。
- ★ゆったりした空間で食べ放題・飲み放題のバイキングです。
- ★ビュッフェ左近はステーキで有名、値段を度外視したサービス。男前の梶本店長が自ら握るお寿司も絶品です。
- ★何より、OIS・高木常任理事が熱心に探し当てたこの店は、誰からも文句の出ないお奨めの店なのです。乞う、ご期待！



Viking Free Food & Drink Menu

- ★ステーキ、お寿司、シェフお奨めの季節メニュー、パスタ、サラダ、ケーキ、フルーツのほか種類豊富なディッシャーアイスなどデザートも充実！
- ★ビール、ワイン、焼酎、ソフトドリンクはもちろん、自分でつくるカクテルは楽しみもプラス！



★ビュッフェ左近：TEL. 06-4703-0665
個人的にも、友人やご家族と利用してください。

料理や作品の写真はイメージです。

その③：クリエイター作品プレゼント

- ★BINGOにするのかオークションにかけるのか、いま流行のダーツで決めるのか、方法は梅田理事のハラひとつだが、OIS理事達の手作り作品がゲットできる、またとない機会だ。是非お楽しみに！



平成17年度総会ご案内

この「葉知利書」に、総会でのイベントや楽しさが紹介されておりますが、改めて「平成17年度総会」をご案内します。

- 日時：平成17年4月23日(土) 午後1時45分～2時30分 終了後、その①～その③が楽しく展開されます。
- 場所：ATC-ITM 10階 大阪デザイン振興プラザ内 “交流サロン”
- 議題：1号議案 平成16年度事業報告書承認に関する件
2号議案 平成16年度収支計算書承認に関する件
3号議案 任期満了に伴う役員改選承認に関する件
4号議案 平成17年度事業計画案決定に関する件
5号議案 平成17年度収支予算案決定に関する件
6号議案 その他

■お願い
出席・欠席の都合を同封のハガキで4月18日までに必ず送ってください。ハガキの数が会員数の半分に達しない場合は総会を開くことができませんので、欠席の場合も必ず送ってください。



会場案内

- 総会とその①＝ITM棟10階
大阪デザイン振興プラザ “交流サロン”
- その②・その③＝0's棟北館3階海側 “ビュッフェ左近”
3階の★印あたり

訃報

大竹正道氏

OIS元会長で顧問
葬儀：1月29日 享年83歳

俣野伸司氏

賛助会員・株式会社モトモト社長
葬儀：2月26日 享年46歳

ご冥福をお祈り申し上げます。

あらたまった気分で 恒例・新年会を実施

1月9日(土)、大阪城内の豊国神社参拝と新年会が行われた。

豊国神社は、明治天皇が大坂行幸の折に国家に大勲勞のあった豊太閤を奉祀するよ

うにと仰せになり、明治12年、京都を本社とし、中ノ島中央公会堂の地に別社として創立された。その後、中ノ島図書館の西の公園内へ移され、昭和36年、祭祀に縁のあ



ご祈禱を受けた本殿

る現在の地へと奉遷された。周知ながら出世開運の神様とされている。

まず、全員本殿に入り太鼓の合図で祈禱が始まり、二礼二拍手一礼し、足田会長から玉串奉奠がなされた。その後、隣の参集殿へ。所々に瓢箪の印や桐紋のある落ち着いた風情の建物で、結婚式披露宴などに使われたりもしている。

食事の後、皆でクイズやゲームをして楽しんだ。中でも、幅45センチ、長さ8メートルにも及ぶ巨大“アミダクジ”には驚かされた。全員に瓢箪のお守りや縁起物などが当たり、また、手作りのぜんざいも振舞われた。

今回で3度目となるが、新年にふさわしい落ち着いた行事であったと思う。

(田原 妙子)



みんなで記念撮影

都住創考「僕の家」③

「ただいま」と家に帰ると、飼い猫の石松が大声でさも「おかえりなさあ〜い！」と叫ぶように玄関にすっ飛んできて、足にまとわりついて離れません。つい最近まではふたりの子供たちがうるさいくらいにはしゃぎ喜んでいたものですが・・・。時間はときには残酷に変貌を遂げるものです。

今年の夏で都住創暮らしを始めて15年になります。当時、長男は3歳、長女が1歳でいわゆる2LDKの我が家は十分な広さでした。ペントハウスの子供部屋は誰もが隔たりなく自由に遊べるようにしていました。「子供に鍵のかかる個室は必要ない」という考えが具現化できるのも『都住創』なら簡単なことです。しかし、子供は確実に成長していき、当たり前ですが性別を学習し、男女別室を訴えてきます。10年を経た頃、リビング上の吹き抜け部分、



幼かった頃の石松



増築した部屋への階段式本棚の正面(右上に床の一部が見えます)

本棚の横・裏側

既存の子供部屋の横に小さく床を張り、本当に小さな子供部屋を追加しました。昇降には本と物入れを兼ねた階段式本棚を設置し、増築した床の端に低い棚を置いただけの空間です。こんな変則的なことができるのも自由設計の良さなのだと思設計者である父親の私はこの形に結構、満足していました。ところがその新しい小部屋の二方は嵌め殺しの大きなガラス戸にブラインド、一方が既存の子供部屋の壁、残る一方に低い棚と出入りするところですからもちろんドアもなく、内緒話も丸聞こえで、プライベート空間では決してありません。

「これはレディの部屋ではない！」と世間の一般的情報を会得した少女は半ば脅迫的とも言える訴えを容赦なく浴びせてきますが、「うやむにゃあ…」と逃げているのが現状です。

そして、今夜も従順に文句ひとつ言わずもなく甘えてくるだけの猫に腕枕で共に寝ることを思いつつひとり酒で夜はふけてゆきます。

今西 隆次：O I S 常任理事
(有)スタジオA2主宰

感動の蔵王

OISスキーサークル報告

感動の蔵王スキーでした。

伊丹空港からジェット便で1時間、高速バスで1時間半、約3時間で蔵王到着です。名物のバクrou鍋と妙見そばで昼食をすませグレンデに立ったのが午後1時、100人乗りゴンドラとリフトを乗り継いで山頂へ、真っ白な樹氷に感動で〜す。

頂上から10キロの樹氷コースを5人でシユプールを描きながら滑降りていくカッコよさに、また感動です！途中で十分に樹氷を眺める余裕さえありました。岩川さん、

宮本さん、杉山さん、石渡さんと私(北藤)が1本のロープでつながっているようにも思え、一部上級コースもクリア、驚きです・・・(雪がいい)。

二日目もピーカンで最高の天候です。森さんはカメラに熱中し6時間も山頂で撮影でした。寒かったと思いますが、それ以上に蔵王はシャッターチャンスがあったのでし

ょう(傑作がいっぱいでした)。

蔵王の樹氷は観光コースになっていて、この季節スニーカーで頂上へ行くことができます。

29日の夜は期待のイベント樹氷祭りの開催。これがワンダフルです。蔵王観光協会・地元の方々が一丸となって盛り上げる様子にまたまた感動でした。演出もすばらしく、終盤の松明滑降、グレンデ火まで凄いの一語です。スキーをやってよかった！これからも続けます。

もちろん温泉も最高、夕日



も最高、何より宮本さんが手作りの燻製、野菜、ワインを持参していただいて、いつものパーティー・・・最高に楽しいです。

“遊びが仕事・・・仕事遊び”、私の座右の銘ですが、旅に出ると次の仕事にやる気が出てきます。(北藤 土朗)



賛助会員紹介

株式会社ラポート

OIS担当：灰塚 深由 紀氏
URL <http://www.raporto.co.jp>
E-mail osaka@raporto.co.jp



大阪本社 ■〒530-0012 大阪市北区芝田1-1-26 松本ビル
TEL. 06-6359-5227(代) FAX. 06-6359-5482

神戸支社 ■〒650-0023 神戸市中央区栄町通4-1-11エタニティ栄町ビル
TEL. 078-366-1385(代) FAX. 078-366-1386

今回紹介する賛助会員は「株式会社ラポート」です。「人こそ基本。人こそ力。それがラポートの結論です。」人と企業のジョイント・カンパニーをキャッチフレーズに1989年、人材派遣専門会社としてスタート。「必要なときに必要なだけ、必要とされる人材を」と考え、元気で優秀なスタッフを集め磨きをかけて送り出す、人材発想に基づく未来派企業です。

◆人と企業を活かす6つのメリット◆

即戦力確保

豊富な人材の中から、仕事の内容に応じた即戦力が容易に確保できます。



人件費軽減

賞与、福利厚生費、退職金、交通費など一切不要のため、人件費が大幅に削減できます。



過剰雇用回避

必要な時期に、必要な期間だけ利用でき、人手不足や過剰雇用が避けられます。



採用コスト削減

電話一本で求める人材を迅速に確保。求人・採用・教育・研修などにかかる手間や費用が省けます。



福利厚生費削減

スタッフの各種社会保険、有給休暇、定期健康診断などの福利厚生経費は、すべてラポートが負担します。



労務管理不要

スタッフの労務管理はすべてラポートが実施。労務管理上の手間が省けます。



◆対応部門・職種◆

オフィス部門：パソコン、一般事務、受付、秘書など
オペレーション部門：パソコン、データエントリーなど
コンピュータ部門：システム設計、開発、運用管理など
セールスプロモーション部門：営業、販売、市場開発など
テクニカル部門：設計、製図(CAD)、翻訳、通訳など
クリエイティブ部門：Webデザイン、広告デザインなど
工場内製造部門：組立、加工、成型、包装、検査検品など
インテリア設計士に關係のある建築・設計關係では、インテリアデザイナー/インテリアプランナー/パース/ガーデンデザイナー/キッチンスペシャリスト/ディスプレイ/施工管理技術者など、広い分野でスキルを発揮するので気軽の相談するとよい。

◆人材派遣システム◆

企業ニーズに応じた合理的な人材派遣プランをご提案いたします。

ニーズの発生

人材派遣システムのご説明
業務内容・期間・人数・スキルレベルなど、具体的なご要望を、ラポート営業スタッフがヒアリング。効果的な人材派遣プランをご提案いたします。

派遣のご依頼

最適なスタッフの選定
豊富な登録スタッフの中から、ご要望に即した人材をピックアップいたします。

派遣

派遣中フォローアップを随時実施します。お客様と派遣スタッフ双方の満足度を高め、業務効率化の向上を推進します。